

36 県内総生産(実質)増加率—平成17暦年連鎖価格—

順位	都道府県	県内総生産(実質)増加率
	全国	(%) 2.3
1	山梨	9.3
2	三重	7.3
3	佐賀	7.1
4	茨城	6.2
4	大分	6.2
6	富山	6.0
7	山形	5.8
8	兵庫	5.7
9	滋賀	5.6
10	静岡	5.5
11	群馬	5.2
12	長野	5.0
13	栃木	4.9
14	和歌山	4.7
15	徳島	4.5
15	愛媛	4.5
17	鹿児島	4.3
18	奈良	3.8
19	福山	3.7
20	山口	3.3
20	福岡	3.3
22	高知	3.1
22	熊本	3.1
24	広島	3.0
25	岐阜	2.7
26	福島	2.3
26	石川	2.3
28	埼玉	2.2
28	新潟	2.2
30	岡山	2.1
31	神奈川	2.0
32	京都	1.7
33	大阪	1.6
34	長崎	1.5
35	島根	1.3
36	宮城	1.2
36	秋田	1.2
38	北海道	1.1
39	青森	0.9
40	宮崎	0.7
41	愛知	0.6
42	沖縄	0.5
43	東京	0.4
44	千葉	0.3
45	香川	△ 0.4
46	岩手	△ 0.8
47	鳥取	△ 1.9

福島の推移

年度	福島県	全国
平成17	1.0	1.6
平成18	3.9	2.6
平成19	0.8	1.4
平成20	△ 2.8	△ 2.7
平成21	△ 4.4	△ 3.9
平成22	2.3	2.3

項目	福島	全国
県内総生産(実質) (百万円)	7,717,572 (20位)	520,395,069
県内総生産(名目)増加率 (%)	0.2 (33位)	0.9

関連指標

資料出所: 内閣府「県民経済計算」

推計時点: 平成22年度

推計周期: 毎年

参考: 県内総生産とは、県内にある事業所の生産活動によって生み出された生産物の総額から中間投入額、すなわち物的経費を控除したものである。

実質(値)とは、名目値から価格変動による影響を除去したものである。

連鎖方式とは、実質化の指数計算において前年を基準年とし、それらを毎年毎年積み重ねて接続する方法である。

注) 県民経済計算は各都道府県が「県民経済計算標準方式」に基づき作成したものであるが、基礎資料の整備状況、推計の発展段階の相違等により、その推計方法は必ずしも全都道府県同一ではない。